自治体「構造改革」反対！　やりがいのある仕事と働きやすい職場づくり

職場・職種別交流集会ニュース

NO.1　2017.3. 6

各分科会運営委員会を開催。集会の準備始まる。

東京自治労連が初めて行う自治体「構造改革」反対！やりがいのある仕事と働きやすい職場づくり職場・職種別交流集会の各分科会の準備が始まりました。運営委員会の論議では、「ネーミングがわかりにくい」「参加する魅力が感じられない」などの声もあり、各分科会ごとに工夫が始まっています。すでに終了した分科会運営委員会では…

「地域医療・地域連携」分科会

トップをきって 2 月 22 日に開催。

討論のポイントととして、

・今すすめられている「東京都地域医療構想」と「地域包括ケアシステム」は切り離せない。しかも介護を受けるにしてもすべて、お金次第になる。

・地域医療構想の中での、公立病院への影響は？

・住民をはじめ職員も内閣府の考える構想、地域医療構想をほとんど知らないのではないか。

・大変な状況になることを共通認識してもらい、横の連携―それぞれの立場で、声を上げる。職員としてやりがいのある仕事、住民への働きかけを強める。

を確認しました。

分科会名や考えるポイントもわかりやすく変え

「福祉窓口」分科会

議論の中では、

・介護は地域医療の分科会へ。それでも、国保、障がい者、子育て支援など多様な職場が集まっている。

・一人一人の悩みや、職場のことが話せる分科会にするために、どう声かけをしていくか

・職場の人に声かけが出来る人をどれだけ集められるかカギになる。

等の意見が出ました。

これらを受けて、討論のポイントや分科会名を考えていくことにしました。

次回運営委員会は、3 月 27 日に開催。

「生活保護・自立支援」分科会

・とにかく今現在、現役で現場に働く職員に多く参加してもらうことが大事。そのためには参加を組織するための工夫が必要であることを念頭に今後の議論を進める。

・運営委員が職場で、対象となる現場職員に直接聞き取りを行い、生の声を参考にして、改めて議論を行うこととしました。

次回運営委員会は、3 月 29 日開催。

集会運営委員会では、当日の集会スケジュールを確認するとともに、分科会についても

・職場でイメージがわかない。知らせるニュースの発行を。こんなことをやると伝わるように。

・各分科会からも、内容や分科会名などに意見が出ている。分科会名称を変更するなどより参加しやすいものにしていくことを確認しました。

ぜひ職場からの声をお寄せ下さい。

次回の集会運営委員会は、4 月 12 日です。